

令和6年度 加西市立善防中学校 学校自己評価

1 学校教育目標

心身ともに健やかで、主体的に学ぶ、人間性豊かな生徒の育成

2 本年度重点目標

ア 確かな学力の育成 イ 道德教育の充実 ウ 健やかな体と精神力の育成 エ ことばの充実 オ 特別支援教育の推進
カ 小中連携の推進 キ ICT機器を用いた効果的な学習

3 自己評価と改善の方策

評価基準

1：まったくできていない 2：あまりできていない 3：だいたいできた 4：十分にできた

重点項目	評価項目	1	2	3	4	平均	今後の学校運営への意見（自由記述（全体））
ア 確かな学力の育成	各教科・領域等の授業は、年間計画通り実施できている	0	0	6	7	3.54	部活動、校務分掌や、書類作成などの業務量が多いので、授業準備にかけける時間をもっと増やしたい。ペーパーレスやICTを取り入れた業務改善に取り組み、時間を有効的、効率的に使いながら、生産性を上げられるような職場環境になるよう業務改善をすすめてほしいと思う。
	目標と指導と評価の一体化に取り組んでいる	0	0	10	3	3.23	
	生徒の興味・関心・意欲を引き出せる指導の工夫をしている	0	0	8	5	3.38	
	生徒の思考力・判断力・表現力を育てる問題解決的な学習を単元・題材の中で設定している	0	1	9	3	3.15	
	生徒の個に応じた声かけ・指導をしている	0	1	7	5	3.31	
	学習規律を整え、チャイム着席や教材の準備、あいさつを徹底できている	0	0	6	7	3.54	
	長期休業中も含め、意図的・計画的に課題を設定し、家庭学習の習慣を育成している	0	1	8	4	3.23	
イ 道德教育の充実	年間指導計画に基づき、取り組んでいる	0	0	9	4	3.31	まだまだ自分の未熟さのあまり校務分掌をはじめ、与えていただいた職務を遂行できていないところがあります。その部分を把握して、生徒や学校のために努めたいと思います。また生徒理解・生徒支援などは積極的に取り組んでいると自己分析していますので継続します。職員の一人として同じ方向を向いて取り組める職員間、地域連携などを意識して今後も取り組んでいきます。
	道徳的心情や実践力を培うよう道徳の時間は工夫をして取り組んでいる	0	0	10	3	3.23	
	教育活動全般を通して、道德教育を推進している	0	1	9	3	3.15	
ウ 健やかな体と精神力の育成	生活アンケート、Cocolo-34などのアセスメントツールを利用して、生徒理解に努めている	0	1	6	6	3.38	教師数の少ない中で、役割・負担の分散を心がけていくことが大切だと思います。
	生徒と個別に話をするなどの機会を設けている	0	0	9	4	3.31	
	食に関する指導は、推進計画に基づき、取り組んでいる	1	3	8	1	2.69	
	部活動ガイドラインに基づいた指導を行っている	0	0	5	8	3.62	
エ ことばの充実	学校は加西市図書館等と連携するなど、本に親しむ機会を充実させている	1	2	6	4	3.00	地域の学校として運営していくため、学校運営協議会制度の充実や部活動の地域移行等、広い枠組みで、あり方を協議していく必要を感じています。
	生徒が本に親しむ機会を、何らかの形でつづけている	1	1	7	4	3.08	
	言語活動の充実を通じた、協働的、双方向的な学びの場を設定している	0	1	8	4	3.23	
オ 特別支援教育の推進	特別支援教育に関する研修を深め、全職員の共通理解ができている	0	1	12	0	2.92	自分自身の評価が低いところの改善、向上に努めていきたい。
	校内支援体制が整い、交流や学習等の支援ができている	0	1	10	2	3.08	
	LITALICO教育ソフトのコンテンツを利用している（内容を見たことがある）	2	0	9	2	2.85	
カ 小中連携の推進	小中連絡会等を通して、生徒理解に努めている	0	0	10	3	3.23	自分の与えられた分掌や役割の中でより目的・目標を意識できるように、学校教育目標や目指す生徒の姿についていろいろな先生方の意見を聞く機会があればいいなと思いました。そのうえで授業での生徒への対応や教室での関わりを考えていきたいです。
	「出前授業」や「体験入学」を通して、「中1ギャップ」の解消に努めている	0	2	9	2	3.00	
	教職員の合同研修（SC研修）を通して、校区小・特別支援学校と教職員の交流に努めている	0	2	7	4	3.15	
	授業で、授業で、電子黒板・Chromebook）や授業支援アプリ(Classroom)などを活用している	1	1	5	6	3.23	
キ ICT機器を用いた効果的な学習	授業で、生徒同士の意見交流で、Chromebookを活用していますか	1	3	3	6	3.08	トップダウンではなく、職員間で意見が言い合える雰囲気や環境づくりは、学校運営をよりよくしていく上で大事だと感じています。
	授業で、生徒が自分で調べる場面で、Chromebookをどの程度使っていますか。	1	2	5	5	3.08	
	自分は、ICT機器（電子黒板・Chromebook）・授業支援アプリClassroomを活用した授業づくりのスキル（教師としての情報活用指導力）が身につけている	1	5	4	3	2.69	
	校務の情報化(Teams・Forms・Google siteなど)の活用による情報共有・日程希望調査等は、校務処理の負荷軽減や効率化に有効である	0	0	5	8	3.62	
	気になる生徒の情報交換を密にして、発達支持的生徒指導に努めている	0	1	9	3	3.15	
生徒指導等	基本的なルールの徹底及び規律ある学校生活の推進が図られている	0	0	9	4	3.31	学校運営協議会委員から
	いじめの予防・解決への組織的な対応に努めている	0	0	6	7	3.54	
	不登校対策は、未然防止、早期発見・早期対応、継続的な支援に取り組んでいる	0	0	7	6	3.46	
学校運営	校務分掌の組織や運営は適切に行われている	0	1	9	3	3.15	教職員の評価が幅広く分散（1～4）している取組については、なぜそうなったのかを吟味し、教職員で検討してください。
	校長をリーダーとし、全教職員が共通理解のもとで学校運営が行われている	0	0	8	5	3.38	
	教育活動に必要な教材・教具・物品等は、教育活動に支障ないよう整備・補充されている	0	1	9	3	3.15	
	保護者や地域への情報発信は十分にできている	0	2	6	5	3.23	
	施設・設備の点検・整備等は、定期的に行い、改善されている	0	2	6	5	3.23	